

発行/埼玉県グラウンドゴルフ協会

2004
12月号

Vol. 19



“彩の国” さいたま グラウンドゴルフ

事務局/〒346-0016 久喜市東2-6-17 TEL.0480-21-5748 FAX.0480-23-7100



杉戸町国体記念運動広場

10月23日から29日まで埼玉県の各市町村で40余の競技が開催されました。グラウンドゴルフも、県下四会場(杉戸町、吉見町、川本町、川里町)に90市町村、二三〇四名の選手が、デモンストレーション競技として参加しました。生涯スポーツとして、地域に根差し、子供から高令者までの世代をこえた、より多くの県民が参加できる祭典として盛大に行われたものです。国体は「団体競技」としての色合いが強く、グラウンドゴルフも団体戦としての競技が進められました。尚、杉戸会場には、鈴木日本協会会長が来賓として出席され、「いつでもどこでも」の精神を忘れず、楽しいゲームをして下さいとの挨拶があった。



彩の国まごころ国体

とどけ この夢 この歓声 県下4会場に二三四名の選手 グラウンドゴルフ大会に集う。

彩の国まごころ国体

5位	4位	3位	2位	1位	杉戸会場 草加市	8位	7位	6位	5位
栗橋F	幸手B	越谷D	三郷B	三郷A	コース 団体戦	大島	増田	中村	吉澤
5	5	5	4	7	7	7	7	7	7
0	2	1	0	5	7	7	7	6	



杉戸町国体記念運動広場

4位	3位	2位	1位	杉戸会場 山本	6位	5位	4位	3位	2位	1位
山本	細川	佐藤	八嶋	幸手	幸手	幸手	幸手	幸手	幸手	幸手
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
6	6	4	1	9	6	6	3	0		

2位	1位	吉見会場 西コース 団体戦	8位	7位	6位	5位	4位	3位	2位	1位
吉見町	サザン	クラブ	栗原	川越	関谷	原谷	大島	中村	戸田	立石
5	4	6	7	7	7	7	7	7	7	7
0	6	7	9	9	8	8	7	7	7	5



吉見町ふれあい広場

8位	7位	6位	5位	4位	3位	2位	1位	杉戸会場 コース 個人戦	6位	6位
古谷	金子	平尾	豊田	飯山	橋本	長谷川	栗橋	さいたま	三郷	三郷
7	7	7	7	7	7	7	6	5	5	1
5	5	5	4	3	2	1	7	1	1	1

8位	7位	6位	5位	4位	3位	2位	1位	川本会場 白鳥コース 個人戦	6位	5位	4位	3位
高橋	柳原	武田	佐々木	藤平	中田	嶋方	秋雄	長瀬	深谷	深谷	深谷	川本
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
7	7	6	6	5	5	4	9	8	6	5	6	0



川本町グラウンドゴルフ場

8位	7位	6位	5位	4位	3位	2位	1位	吉見会場 西コース 個人戦	6位	5位	4位	3位
本橋	坂本	鷹野	大久根	永井	戸田	川越	鶴ヶ島	大井町	吉見町	鶴ヶ島	山伝	川越
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
6	5	5	5	3	2	1	6	4	1	1	1	0

※次ページ続く



**16年度
県グラウンドゴルフ協会夏季大会**

今では、すっかり有名になった「なでしこジャパン」の発祥の地とされる妻沼町の葛和田サッカー場！とにかく広い！一面芝のグラウンド、おまけに隣接にはグライダーの滑空場があり、大利根の河を渡る渡し舟もある古い情緒的な雰囲気も漂う会場周辺。

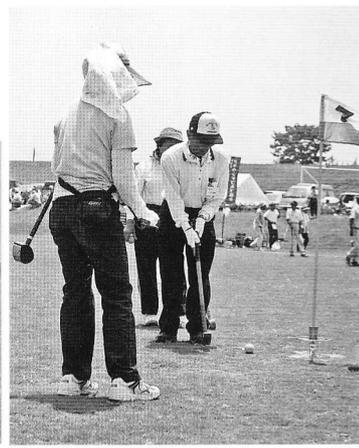
5月30日、初夏というより真夏日を感じさせる上天気、時には首をすくめるように滑空してくる怪鳥ならぬグライダー！その中で県下48市町村、512名の選手が17年度のねりんピック出場をかけた熱きバトルが始まった。

八木県協会会長の新任の挨拶を兼ねて「楽しいグラウンドゴルフは、つましいマナーとエチケットから始まる」と激励の言葉があり、会長自らも「前会長と同じく一生プレーヤー」を実践して、クラブを握っていました。

午前中には、ダイヤモンドの声も聞え好スコアの期待もかかったが、コースによっては苦戦を強いられる選手も見受けられた。

今年度から、8ホール、オール2打賞

もあると聞いて、ダイヤモンドが駄目ならせめてオール2を狙って行くよ！の期待も空しく、県大会の少数打数は破れなかった。(ダイヤモンド賞は鷺宮町の中山恒寿さん)
文責 古谷

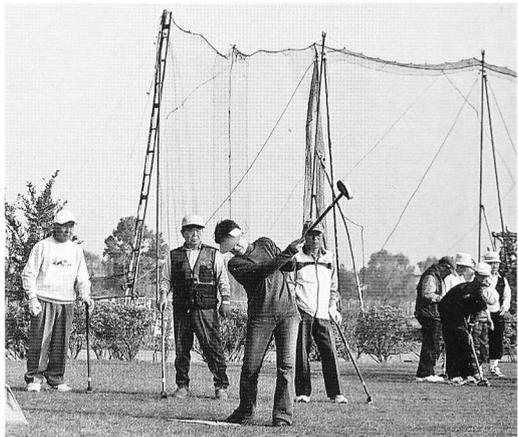


**平成16年
埼玉県グラウンドゴルフ協会夏季大会
平成16年5月30日(日)
妻沼町葛和田サッカー場**



順位	優勝	準優勝	三位	四位	五位	六位	七位	八位	九位
氏名	志村 栄明	押切 忠雄	芹澤 延夫	中山 恒寿	鈴木 芳雄	籠宮 直治	飯島 三郎	角田 充武	林 清
スコア	67	69	72	74	74	75	76	76	77
市町村名	草加市	川本町	熊谷市	鷺宮町	杉戸町	栗橋町	越谷市	本庄市	さいたま市大宮宮代町

**16年度
第15回
埼玉県グラウンド・ゴルフ
秋季大会(青木三杯)**



11月6日、降雨の為、一週延期の秋季大会が開催。役員集合は大井町運動公園に朝露をついての6時集合、コース設定受付来賓用テントの設置が終る頃には、河川敷の道路に車列の蛇行が始まった。参加市町村46、参加人員512名のこの大会は、17年度の全国スプレク大会参加選手の選考も兼ねているので、選手の熱意も自らヒートするらしい。

八木県協会会長の「国体にも増して、皆様のご健闘をお祈りします」と開会のセレモニーに始まり、白根淳子さんのストレッチで体をほぐしてのプレー開始。32ホールストロークプレーの幕あけとなった。ホールは自然のアンジュレーションで微妙な起伏に富んだ楽しいコースらしい。ホールインワンの歓声と拍手、4打、5打と打っては溜息と慰めの言葉、まさに悲嬉交々のゲーム展開が繰り上げられている。

優勝の小森静子さんは、優勝の喜びに顔を赤らめながら「とても嬉しいです。私なんかと思っていました。これからもしっかりと練習して頑張ります」と語ってくれた。全体的にみて、技術の向上はあがっています。でもマナー、エチケットは？と考えられます。楽しくなければ、グラウンドゴルフではない！と日本協会の細川先生の顔も浮かんできました。(文責 生田 實)

**第15回埼玉県グラウンド・ゴルフ
秋季大会(青木三杯)
平成16年11月6日(土)大井町運動公園**



順位	優勝	準優勝	三位	四位	五位	六位	七位	八位	九位
氏名	小堀 静子	金井 貞男	山田 光雄	高岸 修市	田沼 包治	五十嵐 栄一	小野トキ江	大島 武雄	大岩 保幸
スコア	70	73	73	74	74	74	75	77	78
市町村名	北川辺町	本庄市	草加市	荒川村	大井町	加須市	白岡町	さいたま市	岩槻市



南から 北から
一寸  よりな話

県南の蕨市GG協会が

「彩の国さいたまグラウンド
ゴルフ協会に仲間入り

県協会広報委員 君塚六郎

彩の国埼玉県地図に、さいたまグラウンド・ゴルフ協会に登録されている団体を記してみると、県南地区には未加入の団体があることが一目で分かる。県GG協会の関係者からは、「登録」を、問われて久しかった。

○登録をめざして

本年度、登録された蕨市GG協会の登録に至るいきさつを尋ねてみると、会長松井 聖さんは、十数年前は市の体育指導員として、野球クラブを中心に、市の大会を実施しながら、市内のスポーツ振興に寄与されていた。…現在は、同市レク協の会長をされているが、時代の要請に併せて、市民の健康面からグラウンド・ゴルフを取り入れて、既に十年余経過している。そして、同好の志の自己満足もよいが、ルール等に関しては、時には学習の必要を感じていた。

たまたま、彩の国の国体(杉戸会場)に、三チーム参加—これも松井会長の先見性によるものか—そこで、各市町の活動状況を会員の代表者は、感じ取ったようだった。更に、県GG協会事務局長の

田中 久氏の助言と相まって、今回八三名の登録が出来たとのことであった。

○話は続く

本年十一月七日「第四回わらび健康まつり」をみると、あなたが主役の健康まつりの各種イベントの中に、グラウンドゴルフの体験を各小学校の校庭で実施している。本年度は、GG協会の設立を祝して、十周年大会を計画しているとの由何か楽しさが、伝わってくる。

○悩みをこえて

県南の立地条件からすると、ふだんの練習場や大会会場の確保のむずかしさ、会員の高齢化は進むも、新メンバーの加入者が少ない。更に、大会等のメンバーの移動時の車の確保など、悩みはつきない。だが、然し、県内で岡部・寄居の各団体と共に、蕨市GG協会の登録は、県南にとつては、川口市、鳩ヶ谷市をはじめ未加入の団体に、必ずや、よい影響を与えることを信じています。

秋の埼玉大会

岩槻市 小林作蔵

9月12日(日)、埼玉地区グラウンドゴルフ連絡協議会主催の秋季大会が、八潮市の大瀬運動公園で開催され、16市町から576名の選手が参加した。

平成3年、健全なる心身の維持向上を図り、お互いの親睦と交流を深め、且つ全市町の参加を目指す普及活動を目的として同協議会が結成され、春秋2回の大会は埼玉17市町持回りの会場で実施されて来たものである。

従って、八潮市の大瀬運動公園でのプレーは2回目となり、懐かしさを感じさせるものがある。

会場は野球場、サッカー場と芝生となつている多目的運動公園で、中川に面した河川敷である。中川にはボートや釣舟

が係留されて、のどかな情緒漂う公園で広々としている。

6コース、3ブロックに別れて競技が行われたが、選手の笑顔と歓声にコース役員としても楽しい一日でした。これも選手皆さんのルールとマナーを守つて競技されたからだと思えます。

競技終了後、特に今大会に出場された男女最高年齢者に対し、高井会長より記念品が贈呈され、選手一同も拍手を以って祝福した風影は嬉しいものであります。シーユーアゲイン!

熊谷航空自衛隊基地で

第11回ふれあい熊谷GG大会

熊谷市 笠井健次

快晴に恵まれた去る11月7日(日)に航空自衛隊熊谷基地において、第11回ふれあい熊谷大会が熊谷市長をはじめ大勢のご来賓と県内外47市町村より860名の選手が参加し盛況裡で開催された。

午前7時30分には、各地から続々と選手団が到着し、本大会に参加出来た喜びの笑顔が満面に伺えた。

各市町村の選手団が整列し、プラカードを先頭に一斉に入場行進し、開会式が始まった。

四分一大会会長の歓迎の言葉につづきご来賓の方々から短い中にもユーモア一杯のご祝辞が大会に一層の花を添えた。

引きつづき、昨年度優勝者、小野澤淳治選手が力強い選手宣誓を述べた後、ご来賓による始球式、大きなセレモニ用のホールポストが用意されたが、ボールはどこへやら取り囲んだ大きな輪の中から大爆笑と拍手が起った。

いよいよ競技開始、秋の日は、つるべ落とし、日没を心配して、今年から16ホール連続のプレーと、競技役員の手際よい運営により、順調に進行し午後3時半頃には競技は終了した。

スコアカード集計作業の間、ホール

インワン大会が16ホール横並びで開始され、達成した人の歓喜の声があちこちで挙った。

距離も短縮され、あと一回、あと一回と列は途切れることなくつづく。やがてお待たせしましたのスピーカーが流れ成績発表と表彰、最後に八木実行委員長の講評、そのあと待望のラッキー賞の抽選で本大会の幕を閉じた。

帰途につく選手団を、役員全員で手を振って見送った頃には太陽はすっかり西に傾いていた。

後記にかえて

技術よりも大事なもの!

一級指導員マスター 中島忠雄

ルールブックの第一章には、マナー・エチケットに関する条項が定められています。特に一番大事な条項であるからこそトップに掲げられているのではないかと思われます。

技術は、練習すれば上達すると思われませんが、マナーはその人の本質であり、スポーツマンとしての根幹を示すものと考えられます。スコアを追求あまりにマナーやエチケットが置き去りにされてはいないでしょうか。

今後の課題として、上級指導者の研修会等では、新ルールの理解度を深めると同時に既ルールについても、理解度と実施の確認について研修、討議し、仮りにも地域ごとに理解が異なり、指導が違ふ事のないようにすべきだと思います。

グラウンドゴルフは単なる遊びではなく、競技性を含んだスポーツであり、そこには16条からなるルールが存在し、遊び心(心の余裕と相手をいたわる心遣い)を持ち、尚お互いの理解度を深めながらのスポーツだと思つて欲しいものだと考えます。

そんな心構えで、今後の研修会や競技大会に参加されることを希望します。